

公益社団法人 日本農芸化学会関東支部 2020年度 企業イベント

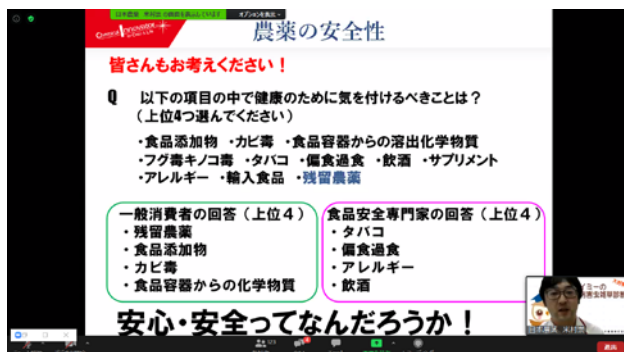
日本農芸化学会関東支部2020年度企業イベント ～企業で活躍する先輩からのメッセージ～が、2020年11月14日(土)にZoomによるウェビナー形式で開催されました。

本イベントは、将来のキャリアとして企業への就職を考える院生・学部生に対して、企業の第一線で活躍中の先輩方の生の声をお伝えし、交流していただくことで、若者の未来をエンカレッジすることを目的として、開催しているものです。今回は、コロナ禍での様々な制約の中、学業や進路探しに向かっている学生の方々に企業の先輩と接する機会を提供するために、Zoomによるウェビナー形式での開催を行いました。

例年の会場での開催では参加者が首都圏に限られていましたが、今回はオンラインでの開催の効果で北海道から九州まで多くの参加申し込みがあり、当日も130名以上と例年の倍近い参加がありました。今回は、出光興産、キッコーマン、キューピー、協和発酵バイオ、日清フーズ、日本農薬の6社に講演頂きました。

当日の講師と演題(敬称略)

1. 尾川 新一郎 出光興産株式会社 アグリバイオ事業部
「出光における微生物農薬の研究開発」
2. 藤田 友紀 キッコーマン株式会社 研究開発本部
「キッコーマンの研究開発～新しい価値創造への挑戦～」
3. 萩原 雄真 キューピー株式会社 研究開発本部 グループR&D推進部
「未来の食生活を創るキューピーグループの研究開発」
4. 堀 一将 協和発酵バイオ株式会社 生産技術研究所培養グループ
(東京大学 生物生産工学研究センター 微生物機能代謝工学 派遣中)
「協和発酵バイオの研究開発」
5. 山崎 周平 日清フーズ株式会社 プロダクトマネジメント統括部第一部
「日清フーズの研究開発～真の消費者のニーズに向き合うために～」
6. 米村 崇 日本農薬株式会社 人事部
「農業を取り巻く環境と農薬の研究開発(安全性)」



オンラインでの講演の様子

JSBBA KANTO

講演では、企業紹介、自己紹介、業務や研究についての紹介、研究員の一日や余暇について、社会人のキャリアパス、会社を選んだ理由、学生への期待やアドバイス等々、興味深い話が満載で、学生にとって有意義で実りある講演内容でした。質疑はZoomのQ&A機能やチャット機能を活用して行いましたが、例年以上に積極的に質問がありました。今回はオンライン開催のため、講演各社から職場の先輩、同僚や人事担当の方などに同席頂けたことも大きな特徴で、それぞれの質問に丁寧に答えて頂くことが出来ました。

講演後に各社共通の質問を受ける時間を設けましたが、ここでも、チャット機能で寄せられた様々な質問に丁寧に答えて頂き、各社の想いや魅力を分かりやすく発信して頂きました。



オンラインでの質疑応答

今回は、コロナ禍で会場での開催が困難だったため、オンラインウェビナーという変則的な形式でしたが、講演企業の方々にご協力を頂き、無事開催することが出来ました。例年の会場開催のように、直接のコミュニケーションによる企業の雰囲気や学生の熱気を直接感じることは出来なかった代わりに、遠隔地からの参加者が多く、企業からの多くの同席により様々な発信をして頂けるなど、オンラインの特長を生かした開催となったことは非常に良かったと思います。

学生の皆さんからは「企業ならではの取組が良く分かった。」「企業で求められる人材像が分かった。」といった感想をチャットやメールで頂きました。今回は、参加者の反応はあまり得られないかもと思っていただけに、こうした声を届けて頂けたことは大変嬉しく感じました。

今回のイベントが皆さんの今後の学業、研究、進路探しのモチベーションにつながることを主催者一同、願っております。

(報告者 阪上了一)